



人はみな、生かされて、生きてゆく。

更生保護

# サポートセンター1 和歌山

和歌山市八番丁4番地  
和歌山保護司会  
更生保護サポートセンター  
発行者 保護司会会長  
編集 企画調整保護司  
073-460-9298

## 6月28日開所式典

### 盛大に挙行

センターでは匿名でも結構です  
更生保護に関することは気軽に  
ご相談くださいと呼びかけてい  
ます。

また、更生保護関係者の方々  
で20名から25名程度の研修  
会及び会議にも使用できます。  
前もってご予約頂いた順にご  
使用いただけます。

当センターの開所(相談)時間  
は毎週水曜日を除く月、火、木  
金曜日の原則、午前10時から  
午後4時までです。  
関係者の会議・研修には水曜日  
も開放しています。(小西・記)

## 7月2日 参加者200余名が汗

熱い思いに笑顔添えて

「立ち直りを支える地域のチカラ」を訴える。



駅頭で 通勤時間の足早の人々に啓発活動する更生保護女性会会員(東口で)



男女共生推進センター6階ホールでの式典で、土山会長の挨拶



除幕式で 佐伯課長・土山会長・大橋市長・大江教育長

立ち直れる社会への拠点開設  
犯罪や非行に陥ったものへ、手  
をさしのべ立ち直りを支える拠  
点「更生保護サポートセンター  
和歌山」が和歌山市八番丁4の  
八番丁館3階に開所しました。



センターへは、南海和歌山駅から徒歩10分・JR和歌山駅から市役所前下車徒歩5分

更生保護サポートセンター和歌山へは

〒640-8157

和歌山市八番丁4番地

和歌山市八番丁館 3階

TEL 073 - 460 - 9298

FAX 073 - 425 - 1301

E:mail saposen\_w@ares.eonet.ne.jp

去る7月2日、第62回社会  
会を明るくする運動和歌山市推  
進委員会が、恒例となったJR  
和歌山駅頭での街頭広報活動を  
展開した。  
心配されていた天候も、主催  
者の願いが通じ、当日は梅雨の  
晴れ間となった。参加者は大橋  
和歌山市長を始めとし、市行政  
より20名、観覧所より石原所  
長以下8名、保護司117名、  
更生保護女性会から43名、B  
BS会・協力雇用主会・市推進  
委員・県職員8名、警察関係か  
ら7名と「社会を明るくする大  
使の桂 枝曾丸氏の総勢209  
名となった。  
午前7時20分、わかちか広  
場に集合。7時30分配布物品  
の入った(リーフレット・うち

わ・ボールペン・メモ帳等)手  
提げ袋を手に手にJRの東西の  
駅頭に別れ、周知活動に懸命に  
汗を流した。配布終了の午前  
8時再び、わかちか広場に集合  
し、玉井犯罪予防部長の進行で  
メッセージ伝達式が行われた。  
式では、大橋建一和歌山市長  
続いて和田秀教市議会議長の挨拶  
の後、法務大臣及び県知事か  
らのメッセージが、石原所長及  
び、桂 枝曾丸氏からそれぞれ  
市長に手渡された。土山保護司  
会会長の閉会の挨拶では、先に  
開所された更生保護サポートセ  
ンターの有効利用と「更生への  
地域の支え」について熱い思  
いを語って無事終了した。  
(奥田・記)

## 今後の行事・研修会の予定 ( 広報紙発行日以降の予定)

主催者	行事名 ( 内容 )	開催日	時間	場所	
和歌山保護司会	関係団体(更生保護女性会・雇用主会・BBS会)・4支部合同自主研修(研修部担)	9月 未定日	未定	未定	
	和歌山県人権フェスタ会場内において 映画上映会(総務部担当)	11月 17日	午前・午後 2回	ビックホエール 人権フェスタ会場	
	東支部	第2期定期研修	7月 24日	13:30 ~ 16:00	ビック愛 601号室
		各小学校区・区域内交通施設駅頭・コミセン等住民施設 において啓発ミニ集会・啓発物の配(詳しくは各支部にお問い合わせください)	社会を明るくする運動 強調月間		
	西支部	第2期定期研修	6月 26日		開催済
		各小学校区・区域内交通施設駅頭・コミセン等住民施設 において啓発ミニ集会・啓発物の配(詳しくは各支部にお問い合わせください)	社会を明るくする運動 強調月間		
	南支部	第2期定期研修	9月 12日	15:00 ~ 17:00	紀三井寺「はやし」
		各小学校区・区域内交通施設駅頭・コミセン等住民施設 において啓発ミニ集会・啓発物の配(詳しくは各支部にお問い合わせください)	社会を明るくする運動 強調月間		
北支部	第2期定期研修	8月 6日	13:30 ~ 16:00	河北コミセン	
	各小学校区・区域内交通施設駅頭・コミセン等住民施設 において啓発ミニ集会・啓発物の配(詳しくは各支部にお問い合わせください)	社会を明るくする運動 強調月間			
和歌山県 保護司会連合会	平成24年度 和歌山県更生保護功労者顕彰式	10月 31日	未定	グランヴィア 和歌山	

定例研修は支部間で可能な限り日程がかさなら無いようにと決めています当該支部に出席できなかったときは事前にサポセン又は支部長に連絡して都合のつく研修会に参加してください



**更生保護サポートセンター「和歌山」では  
このような広報紙を年数回 発行する予定です。**

- 1 : 地域での活動の写真及び記事  
事前にご連絡をいただければ取材に行かせていただきます。
- 2 : 催事の予告（講演会・バザー・一般的な研修会・その他）
- 3 : 更生保護関係者に知ってもらいたいこと等募集しています。

**連絡先 更生保護サポートセンター和歌山**  
〒640-8157

和歌山市八番丁4番地  
和歌山市八番丁館 3階  
TEL 073 - 460 - 9298  
FAX 073 - 425 - 1301

E mail: [saposen\\_w@ares.eonet.ne.jp](mailto:saposen_w@ares.eonet.ne.jp)

担当 小西 奥田

090-3678-0910

-----この広報誌は保護司会及び下欄の広告の収入で作成しています引き続き広告を募集しています。上記連絡先まで-----



人はみな、生かされて、生きてゆく。

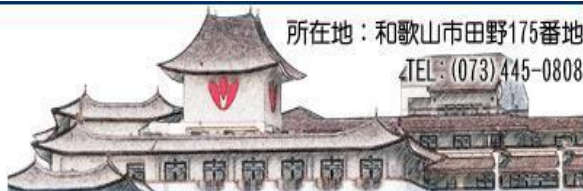
更生保護

サポートセンター1 和歌山

和歌山市八番丁4番地  
和歌山保護司会  
更生保護サポートセンター  
発行者 保護司会会長  
編集 企画調整保護司  
073-460-9298



社会福祉法人 わかうら会



所在地：和歌山市田野175番地  
TEL：(073)445-0808

- 特別養護老人ホーム
- グループホーム
- 通所介護 デイサービス
- 訪問介護 ホームヘルパー
- 居宅介護支援
- ケアハウスわかうら園
- ショートステイ
- デイサービスセンター 雑賀荘
- わかうら会診療所
- 在宅介護支援センター



再出発を見まもり、支える社会に。

相談できる人がいる。帰る場所がある。  
むかえる気持ちがある。  
あやまちからの再出発を後押しします。  
黄色い羽根であなたも参加しませんか。

第62回 犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の子カラ。  
**“社会を明るくする運動”**

社会を明るくする運動 企画 主催：法務省



〒640-8319 和歌山市手平3丁目7番23号  
空調設備・換気設備・貯蔵設備 } 設計・監理  
茸周年栽培装置・クリーンルーム }

<http://www.eonet.ne.jp/~tk-524/>

E Mail: [tk-524@maia.eonet.ne.jp](mailto:tk-524@maia.eonet.ne.jp)

TEL 073-424-6675 FAX 073-426-3755

所長 小西健之



受託官民比率

官:70 民:30